

令和4年度市町相談対応職員向け発達障がい基礎研修

1 目的

ライフステージを通じた切れ目ない支援が必要な発達障がい者の支援では、一生涯を通じて保健・福祉・医療・教育・労働等の多方面の支援者が当事者に関わり、支援を行う必要がある。

また、個々の相談事例の解決のためには、より身近な社会資源の窓口となる市町支援関係者の理解は不可欠である。

そこで、相談対応する職員として必要な知識や情報を包括的に学び、当事者・家族への支援及び関係機関との連携に活かすことを目的とする。

2 研修内容

オンライン開催 (Cisco Webex)

日付	内容
8月23日 (火)	9:30～9:40 開会あいさつ
	9:40～11:50 『発達障害の診断と医療的支援』 愛媛県発達障がい者支援センター長 若本 裕之
	13:00～14:10 『カウンセリングの技法』 臨床心理士・公認心理師 大久保 雅代
	14:10～15:50 『SST・LST 概論』 愛媛大学教育学部特別支援教育講座 教授 荻田 知則
8月25日 (木)	9:40～10:50 『相談支援専門員の活用』 松山市障がい者北部地域相談支援センター長 梶浦 英与
	10:50～12:00 『成人期前までの支援として ～発達に特徴のある子どもの支援と家庭を支える～』 児童発達支援センター 天使園 管理者 重見 幸二
	13:00～14:10 『就労支援と就労準備』 松山公共職業安定所 発達障害者雇用トータルサポーター 西原 美智子
	14:10～16:20 『二次障害の理解と予防』 愛媛大学医学部附属病院 精神科 細川 里瑛
8月26日 (金)	9:40～10:50 『発達障がい支援対策』 愛媛県保健福祉部生きがい推進局 障がい福祉課 主任 續木 太智
	10:50～12:00 『障がいのある子どもの早期からの一貫した教育支援の充実』 愛媛県教育委員会事務局 特別支援教育課指導部 特別支援教育課 担当係長 原 喜代佳
	13:00～14:10 『当事者・家族の想いと当事者会・家族会の役割』 ダンボクラブ会長・ペアレントメンターえひめ代表理事 田中 輝和
	14:10～15:50 『家族支援の意義 (ペアレントメンターの役割、ペアレントトレーニングの概要)』 愛媛大学大学院医学系研究科 地域健康システム看護学講座 教授 西嶋 真理子

3 参加者数 (3日間延べ) 183名